

全国シンポジウム「いま改めて考えよう地層処分」
～科学的有望地の提示に向けて～

このたび経済産業省と原子力発電環境整備機構（NUMO）は、来る5月9日（月）から全国9都市（東京・秋田・松江・高松・札幌・福井・大分・名古屋・大阪）で、地層処分に関するシンポジウムを開催します。

経済産業省とNUMOは、昨年5～6月と10月に開催したシンポジウムをはじめ、最終処分の必要性等に関する情報提供や意見交換、様々な対話活動に全国で取り組んでいます。

本シンポジウムにおきましては、国が本年中に提示を目指している科学的有望地の位置づけや検討状況、提示後の対話活動の進め方等について、全国の皆さまにお伝えし、ご意見を伺ってまいります。

私ども電気事業者は、高レベル放射性廃棄物の発生者としての基本的な責任主体として、地層処分事業へのご理解を深めていただくために、本シンポジウムに積極的に協力してまいります。

詳しい内容や参加申し込みなどは、下記のホームページをご覧ください。

全国シンポジウムホームページ <http://www.chisou-sympo.jp>

以 上